


# CASBEE<sup>®</sup>-戸建(新築)

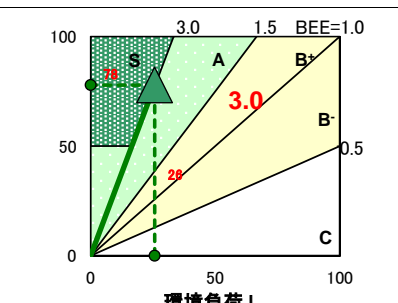
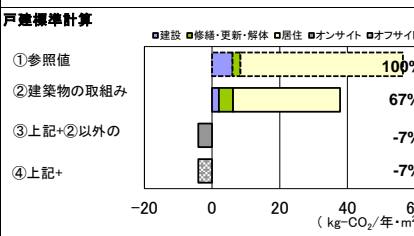
# 評価結果

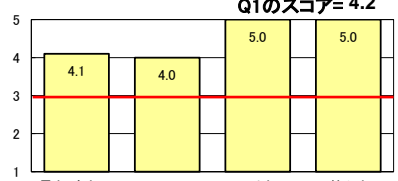
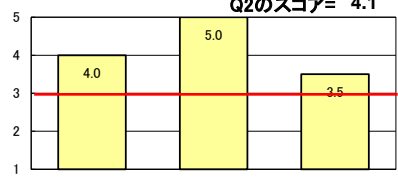
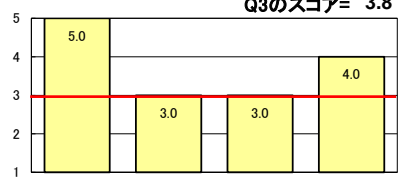
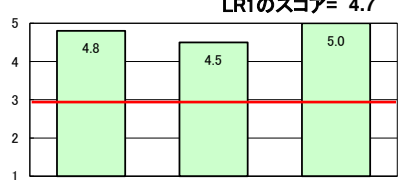
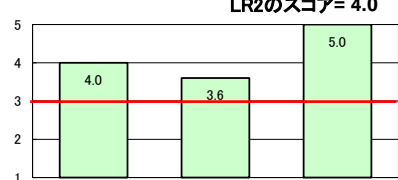
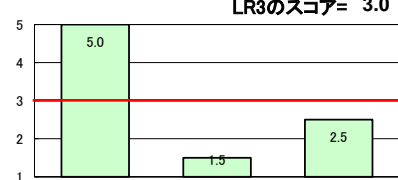
■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-DH\_NC\_2016v1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	平良山手の家		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 一部確定
竣工年月	2019年6月	予定	<備考> 環境効率 最高ランクS LCCM5星		
建設地	広島県廿日市市 第一種住居地域	確定			
用途地域	第一種住居地域	確定	評価の実施日	2019年5月16日	
省エネルギー地域区分	6地域		作成者	川端順也	
構造・構法	木造軸組工法	確定	確認日		
階数	2		確認者		
敷地面積	175 m <sup>2</sup>	確定			
建築面積	91 m <sup>2</sup>	確定			
延床面積	117 m <sup>2</sup>	確定			
世帯人数	2	確定			

2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p><b>BEE ≒ 3.0</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B': ★★★★★ C: ★★★★★</p>  <p>環境負荷 L</p>	<p>★★★★★</p> <p>戸建標準計算</p>  <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p><b>Q のスコア = 4.1</b></p>		
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>Q1のスコア= 4.2</p>  <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>Q2のスコア= 4.1</p>  <p>長寿命に対する 維持管理 機能性</p>	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>Q3のスコア= 3.8</p>  <p>まちなみ・景観 生物環境の 地域の 地域の資源の活用</p>
<p><b>LR のスコア = 3.9</b></p>		
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>LR1のスコア= 4.7</p>  <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>LR2のスコア= 4.0</p>  <p>省資源、廃棄物抑制 生産・施工段階に役立つ材料の採用 おける廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>LR3のスコア= 3.0</p>  <p>地球温暖化 地域環境への配慮 周辺環境へ</p>

3 設計上の配慮事項		その他
<p><b>総合</b>                      長期にわたり健康で安全、省エネルギーな住まいとし、LCCCO<sub>2</sub>がマイナスとなることを目指す、ZEHの上位概念となるライフサイクルカーボンマイナス住宅です。</p>		
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b>                      Ua値を0.29とし、温度変化の少ない、快適な環境で、健康に暮らせる住宅です。</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b>                      長期優良住宅認定を取得し、床下空間を大きくとり、維持管理が容易で複数世帯の居住可能な住まいです。</p>	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b>                      切り妻屋根で周辺の街並みと合わせ、植栽をつながりを持たせて、つくることにより、近くの山と街をつなげる外構計画</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b>                      外皮性能を高めることにより、二次エネルギーを小さくし、加えて冷暖房と換気をトータルで計画し、太陽光発電に依存しすぎないLCCM住宅です。また、HEMSを設置し消費エネルギーの確認しやすさに配慮しています。</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b>                      省資源、廃棄物抑制として、構造材には、合法木材を使用し、外装材・内装材には再生可能材料を積極的に使用している。廃棄物削減への取り組みとして、構造材のプレカット加工、広域再生利用指定制度を取得したメーカーの材料を積極的に使用しています。</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b>                      一部の確定部分のみ評価しています。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)